



醸造再開1周年記念し  
地域との交流イベント

瀬戸酒造店

オリエンタルコンサルタ  
ツのグループ会社・瀬戸

酒造店（神奈川県開成町、森隆信代表取締役）は、地域住民との交流イベントを3月31日に開いた。写真。オリコンサルの全額出資子会社として自社醸造を再開してから1周年を記念し、杜氏（とっじ）が新酒「セトイチいざ」を振る舞った。「酒蔵ピクニック」と銘打ったイベントで、純米吟醸酒「セトイチ2019」の先行販売も行った。自社酒造を再開するまでの軌跡を紹介したブランドブックも配布。東南アジアを中心に利用される三輪タクシーのトゥクトゥクの無料送迎を行うなど、地域住民や日

本酒ファンと交流を深めた。

同日はオリコンサルが指定管理者を行っている開成町の「あしがり郷 瀬戸屋敷」で「せとわらしまつり」

も開催。参加した地域の子どもたちは、築300年の古民家で段ボールを使用した迷路や敷地内を流れる水路を利用したダックレースなどを体験した。